



編集発行 南薩地域振興局農林水産部農政普及課  
南薩地域振興局農林水産部農政普及課指宿市十二町駐在

TEL 0993-52-1359  
TEL 0993-22-6422

## サツマイモ基腐病対策を徹底しましょう！

サツマイモ基腐病対策は

- 持ち込まない(健全種苗の確保)
- 増やさない(発病株の除去, 適期防除)
- 残さない(残さの分解促進)

を総合的に実施し、発病リスクを抑える必要があります。収穫後は残さなどを残さない対策、健全種苗の確保など持ち込まない対策を徹底しましょう。

### 1 残さない対策(残さの分解促進)

基腐病菌は、サツマイモ残さで越冬し翌年の伝染源になります。

収穫後のくずイモやしょ梗は、ほ場に放置したままにすると乾燥し固くなり、また、地温の低い12～3月は残さの分解がほとんど進まないため、残さの粉碎やすき込みは、水分を十分に含んでいる収穫直後に速やかに行う。

### 2 持ち込まない対策(健全な種苗の確保)

バイオ苗や健全な種イモを利用して、苗生産を行う。

#### ①種イモの確保

発病ほ場から収穫したほ場の種イモは使わない。



#### ②洗浄・選別

土付きのイモは表皮の変色が見えにくいため、見落とす可能性が高いため洗浄を行う。

種イモは丁寧に取り扱い、病害発生や傷の多いイモ等は除去する。

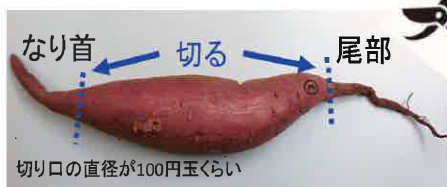


洗浄前



洗浄後

#### ③なり首・尾部切除



ハサミ等の消毒を忘れずに

#### ④種いも消毒

トップジンM水和剤200倍に30分浸漬する。

#### ⑤風乾

貯蔵前には十分に風乾する。

#### ⑥貯蔵

低温等に遭遇させないように温度管理に注意する。

#### ⑦選別

貯蔵中や伏せ込み前に病害発生や腐敗イモ等がある場合は除去する。



貯蔵前



貯蔵後



みどりに恋を。

## 「観葉のまち指宿」のPR活動



### 1 はじめに

全国有数の観葉植物の生産地「指宿市」。温泉熱を利用した観葉植物の生産は、約70年の歴史を誇ります。

しかし、近年の担い手農家の減少や生産・流通コストの増大、競合産地の台頭等により、JA共販額は減少傾向にあったことから、令和2年3月、「観葉のまち指宿協議会」【構成団体：JAいぶすき観葉植物部会、観葉女性部Ms.の会、JAいぶすき、指宿市観光協会、指宿市（農政・観光関係4課）、県】を設立し、知名度向上や販路拡大に向けた取組を展開しています。

### 2 観葉のまち指宿協議会の取組（令和4年度）

#### （1）PRアイテムの作成

商標を取得したロゴマーク、キャッチフレーズ等を出荷用トラックにラッピングをし、走る広告塔として知名度向上を図っています。



カーラッピングをした出荷用トラック

また、生産者5名が観葉のまち指宿をPRすることを目的に、大手バイヤーと連携して産地PR動画を制作しました。今後、動画等を活用し、積極的に情報発信を行います。



観葉のまち指宿のPR動画

#### （2）展示・販売会によるPR活動

フラワーパーク展示会や、JR九州博多駅販売イベント等に参加し、県内外の消費者へPRしました。



左：フラワーパーク展示会 右：JR博多駅販売会

#### （3）メディアによるPR活動

NHK福岡放送局のはっけんTV・ラジオや県政広報番組（ふるさとかごしま）に出演し、「観葉のまち指宿」をPRしました。



はっけんTV出演の様子

#### （4）産地戦略ロードマップの作成

産地拡大を実現するため、観葉のまち指宿産地戦略ロードマップを策定し、10年後の目標「JA共販額15億円」を目指します。

### 3 今後の活動

協議会の活動やコロナ禍特需もあり、令和3年産のJA共販額は過去最高の13億円を突破し、令和4年産も12.9億円と高い水準で推移しています。「観葉のまち指宿」を多くの人に知ってもらうとともに、指宿観葉のファンを増やせるような取組を継続していきます。



# さつまいも基腐病の被害軽減のための 輪作導入に向けた取組

## 1 はじめに

さつまいも基腐病菌はヒルガオ科植物にのみ感染し、作物ではさつまいものみ被害を発生させます。

発生は場で連作すると再び基腐病が発生し、さらに罹病残渣などで病原菌が土壌中に集積し、圃場の汚染程度が高まり、年を重ねるほど被害は大きくなります。一方、さつまいもを作らなければ病原菌の密度は確実に低下することから、他作物との一年以上の輪作が大きな効果があり、外国の事例でも輪作が対策の柱となっています。

## 2 輪作の効果の検証結果について

R3, 4年の2年間、他品目との輪作後の発生状況調査をしました。

### ○ R3年 発病軽減事例調査

地区名	前作(R2)	地上部 発病株数(株)	基腐病発病イモ数 発病イモ/全塊根(個)
南さつま市金峰	大豆	6(30%)	0 / 125 (0.0%)
南九州市知覧	にんじん	3(15%)	4 / 81 (4.9%)
枕崎市俵積田	にんじん	6(30%)	0 / 102 (0.0%)

### ○ R4年 発病軽減事例調査

地区名	前作(R3)	地上部 発病株数(株)	基腐病発病イモ数 発病イモ/全塊根(個)
知覧町本町	さといも	8(40%)	0 / 97 (0.0%)
知覧町加治佐	ごぼう	3(15%)	3 / 72 (4.2%)
枕崎市火之神	にんじん	2(10%)	0 / 111 (0.0%)

両年ともに地上部で10%以上の発生がありました。しかし、塊根の発生は10%以下になりました。

このことから、休作で発生をなくすることはできないが、塊根の発生率を低下させることが分かり、収量確保するには休作を行うことが有効であることが分かります。

## 3 輪作のためのICT技術活用

輪作を行うには、圃場毎の生産履歴や収量、発病状況などを記録し、農地の有効活用を図ることが重要です。この問題を解決するには、ICTを活用した経営生産管理システムの利用がひとつの解決策になります。

### (1) 経営生産管理システムの機能

- ① パソコン・タブレット・スマートフォン等で作業計画、実績を記録
- ② ほ場や品目毎の計画や実績を見える化

- ③ 記録をもとに、生産コストの見直しや栽培計画・方法の改善、予測等に活用可能
  - ④ 家族や雇用者、関係者まで記録、閲覧が可能になり、指示や情報の共有が可能
  - ⑤ 多くのシステムが各種GAPに対応
- <事例 K社：経営生産管理システム画面>

5 圃場の選択



6 作付計画の選択



## 4 現在の取組

巡回時の聞き取りから経営生産管理システムを利用している農家は少数でした。しかし、農地利用に課題を感じていた農家があり、GAP取得も考えていた農家もいたため、経営生産管理システムの導入を提案しました。

そして、操作研修の希望もあったため、K社のシステムを利用した操作研修会を実施し、導入に向けた支援を行いました。



## 5 今後の活動

経営生産管理システムの導入は進みつつありますが、システムを十分活用するためには、操作方法の習得や入力データの分析等の課題もあります。

今後もシステム活用を十分行えるように、導入農家への支援を継続してまいります。

## 堆肥の生産・販売に関する届出について

堆肥を生産し、自家利用以外に他者へ渡す場合は届出が必要です！

「肥料の品質の確保等に関する法律」により定められています。

- 他者へ無償で渡す場合・・・①特殊肥料生産業者届出
- 他者へ有償で渡す場合・・・①特殊肥料生産業者届出②肥料販売業務開始届出

区 分	届出時期	必 要 な 書 類
①堆肥の生産 (生産開始届)	生産を開始する 1週間前まで	・特殊肥料生産業者届出書 ・成分分析証明書 ・生産工程の概要 ・登記簿抄本等 (個人の場合は住民票及び印鑑証明) ※自筆する場合は印鑑証明は不要 ・地図(生産場、事務所等の所在地)
②堆肥の販売 (販売開始届)	販売を開始した 2週間後まで	・肥料販売業開始届出書 ・登記簿抄本等 (個人の場合は住民票及び印鑑証明) ※自筆する場合は印鑑証明は不要 ・地図(生産場、事務所等の所在地)

様式等は、鹿児島県ホームページからダウンロードできます。

生産開始届・・・ホーム>産業・労働>農・農業>農業技術>環境と調和した農業>肥料>特殊肥料(堆肥等)の生産・輸入について

販売開始届・・・ホーム>産業・労働>農・農業>農業技術>環境と調和した農業>肥料>肥料の販売について

## 極早生温州みかんの『日焼け防止』対策について

### 極早生温州みかんの『日焼け果実』発生状況

南薩地域で栽培される極早生温州みかんは約24haで、果樹栽培面積の約15%を占めています。早い品種で9月上旬から出荷されますが、7月から8月に極端な高温と少雨が続き、『日焼け果実』



写真 日焼けした果実

が発生します。近年市場関係者や消費者の食味評価が高まっている極早生温州みかん「ゆら早生」でも発生が多く、その防止対策が課題となっています。

### 日焼け防止対策の検証

「ゆら早生」において、日焼けが発生しやすい部分に貼付ける「みかんまもる

テープ」を活用した日焼け防止対策実証に取り組みました。その結果、①果実の生育に伴いテープの貼付面が下がるため広く貼付ける必要がある ②テープを貼ることで日焼けを防止できるが、日光が当たらない部分に緑斑が残るため、収穫前に除去して着色を回復させる日数を確保することが必要であることを確認できました。

日光を浴びて美味しく仕上がった秋の旬の味覚、極早生温州みかんは、9月以降、地域のAコープ等でお買い求めください。



写真 テープを貼り付けた果実(写真左)と着色した「ゆら早生」(写真右)